

令和6年度

保育所における自己点検・自己評価

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

[記入方法]

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

- | |
|--------------|
| A : たいへんよい |
| B : よい |
| C : 一部検討を要する |
| D : 改善を要する |

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				・子どもの主体性について、さらには学びが必要。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・子どもの思いや関心に応じて保育展開のさらなる工夫が必要
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行ですか。	○				
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。		○			・プロトナ明けて行事について様々な意見があり、今後は生かしていく
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動をしているか。		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				職務内容をもっと具体的に示して方があまり効率的だと思う
	(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
	(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
	(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
経営・運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
	(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
	(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
組織・年齢別・クラス	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				保育者間でもっと話し合える機会が必要だと感じます。
	(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
	(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
	(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
	(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
	(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
保健・安全・指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。	○				実践的な研修の必要性を感じる
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○				園内研修が良い学びの場となっています。
	(2)所内研修の計画・運営は適切か。	○				
	(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○				
	(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○				
	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
	(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				

項目	内 容	評 價				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				主任で園外から不審者対策のチェックを行なうことができた
	(2)公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行ってい るか。	○				主任で園外から不審者対策のチェックを行なうことができた
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれ交流・連携づくり	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			
	(2)他施設等の児童生徒と触れ合う中で、(乳)児童が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
	(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
	(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
	(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
家庭と地域連携社会	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	地域のまちに参加する機会が減って保育参観ができるようになって
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。				○	
	(3)(乳)児童の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	

項目	内 容	評 値				意見・改善策
		A	B	C	D	
開かれられた保育所づくりの発信	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				保護者が得たい情報について保育者心学ぶ必要があると思う。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
外部評価	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

令和5年度「保育者の自己評価のためのチェックリスト」

◎：かなりできている ○：ほぼできている △：あまりできていない ×：ほとんどできていない

第1章 総則 1. 教育及び保育の基本と目標

No.	設問	◎	○	△	×
1	幼稚園、保育所、認定こども園に関する法令を読み、その内容を理解していますか？	1	13	21	2
2	「教育要領」「保育指針」「教育・保育要領」を読んだことがありますか？	8	21	5	3
3	乳幼児期の教育及び保育は、人格形成の基礎を培う重要なものであることを理解していますか？	28	9	0	0

2.特に配慮すべき項目 (1)教育及び保育の配慮

No.	設問	◎	○	△	×
4	登園時の子どもの健康観察を行っていますか？	20	15	1	1
5	子ども一人ひとりに、分かりやすいあたたかな言葉でおだやかに話しかけていますか？	17	18	2	0
6	登園時、泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ってしまうことがないようにしていますか？	18	17	2	0

(2) 健康支援

No.	設問	◎	○	△	×
7	園で感染症が発生したとき、発生状況や予防対策などを職員間で共有し、すぐに全保護者に連絡していますか？	18	16	1	2
8	疾患のある子どもに対して、園医やかかりつけ医からの指示に基づいて対応していますか？	19	15	2	1
9	子どもの体調が悪くなった時に、保護者をはじめ園医やかかりつけ医と連絡を取るように心掛けていますか？	19	11	3	4
10	子どもが活動しやすいように、その都度、保育室の換気や温度・湿度に配慮していますか？	19	14	2	1
11	園生活での活動・発達の状況や家庭での十分な睡眠や健康的な生活リズムを身に付けるよう、保護者との連携に努めていますか？	7	20	8	2
12	あなたは、不審者が園内に侵入した際、どのように対応するのかを理解していますか？	6	24	7	0

(3) 食育

No.	設問	◎	○	△	×
13	子どもの体調に応じ、食事の量を調整したり、食べ物を残したり偏食したりする時は過度に叱らないよう心がけていますか？	22	14	1	0

14	その日の昼食の食べ具合などを必要に応じて保護者に知らせていますか？	18	10	3	6
15	子どもが楽しく食べることができるように食育の計画を作成していますか？	13	12	6	6
16	食物アレルギーのある子どもに対して園医やかかりつけ医と連携して除去食を取り入れるなどの配慮をしていますか？	22	9	4	2

(4) 特別支援教育・障がい児保育

No.	設問	◎	○	△	×
17	障がいのある子どもの保育について、園で定期的に話し合う機会を持ったり、子どもに合わせた個別支援計画を立てていますか？	12	11	8	5
18	障がいのない子どもも、お互いの良さを感じ取ることができますように保育の配慮をしていますか？	12	16	6	3
19	特別支援教育、障がい児保育などに関する研修に、他のテーマの研修と同じように自ら進んで参加していますか？	4	12	11	10
20	療育・医療機関などの専門機関から、子どもの障がいについて必要に応じて助言を受けていますか？	4	14	16	5
21	障がいのある子どもの保護者と話し合う場を日常的に設け、信頼されるよう努めていますか？	7	11	12	7

第2章 子どもの発達

No.	設問	◎	○	△	×
22	子どもの発達は豊かな心情、意欲、態度を身につけ、新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか？	26	11	0	0
23	子どもの人権や一人ひとりの個人差を尊重して、保育をしていますか？	19	16	2	0
24	子どもが興味や関心を示し、主体的に関わる環境を用意していますか？	9	24	3	1
25	園の生活になじみにくい子どもに対して、一人ひとりに応じた適切な援助及び環境構成を行っていますか？	9	20	6	2

第3章 「ねらい」及び「内容」 1.保育内容「健康」

No.	設問	◎	○	△	×
26	一人ひとりの子どもが明るく伸び伸び遊べるよう、いつも見守っていますか？	21	15	1	0
27	健康的な生活リズムを身につけるよう、一日の保育の時間配分や家庭との連携を取っていますか？	9	17	7	4
28	食事の前や排せつの後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくように保育をしていますか？	18	16	3	0
29	生活に必要な習慣が身につくよう家庭との連携に努めていますか？	12	15	7	3

30	災害時に子どもがとる行動について、日頃から丁寧に話し、火事・地震以外の災害を想定した避難訓練も行っていますか？	14	15	8	0
----	---	----	----	---	---

2.保育内容「人間関係」

No.	設問	◎	○	△	×
31	自分のことは自分でしようとする意欲を持つように励ましたり、見守ったり、その後達成感を味わえるように配慮していますか？	16	16	4	1
32	友達と積極的に関わりながら遊び、喜びや悲しみを共感する機会を大事にしていますか？	13	21	1	2
33	良い事や悪い事があることに気付き、考えながら行動できるよう支援していますか？	13	21	3	0
34	高齢者をはじめ、地域の人々などに親しみを持つような機会を保育に取り入れていますか？	1	7	10	19

3.保育内容「環境」

No.	設問	◎	○	△	×
35	子どもが自然に観察したり触れたりする中で、その大きさ、楽しさ、不思議さなどに気付くように援助をしていますか？	9	17	8	3
36	園生活の中で、自然や身近な事象に関心を持つことができるよう环境を工夫していますか？	5	17	13	2
37	身近な動植物を飼育・栽培する中で、それらを可愛がったり、いたわったりする体験を大切にしていますか？	6	16	9	5
38	数量や図形などに関心を持つように生活の中で数を数えたり、形を意識したりする等、工夫して保育していますか？	9	19	6	3

第4章 低年齢児の保育実践上の配慮事項 1.乳児期の保育に関する配慮事項

No.	設問	◎	○	△	×
39	あなたは保育者として服装や身支度などにも配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか？	19	18	0	0
40	室内の温度や湿度、換気を絶えずチェックし発育及び発達の状態をよく把握した上で、常に体の状態を細かく観察していますか？	14	17	5	1
41	一人ひとりのオムツを交換する度に、手洗いを徹底していますか？	12	9	9	7
42	一人ひとりの子どもの生活リズムに合わせて睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか？	17	13	4	3
43	床に誤飲しそうなものが落ちていないか、十分注意を払っていますか？	18	18	1	0
44	戸外遊びを行うなどの機会を設け、身体を適度に動かす遊びや、リズムを伴った触れ合い遊びを十分に取り入れていますか？	15	16	2	4
45	子どもの健康状態の急変に対応できるよう、日ごろから園医やかかりつけ医、専門医などと連携が取れていますか？	5	12	13	5

2.満1歳以上～満3歳未満児の保育に関する配慮事項

No.	設問	◎	○	△	×
46	基本的な生活習慣の習得については、子ども一人ひとりの発達過程に合わせ、無理なく行っていますか？	16	18	3	0
47	子どもの手の届く範囲にあるものの安全性について、いつも確認していますか？	17	17	3	0
48	自分でやり遂げる喜びや自信を持つことができるよう、配慮していますか？	13	22	1	1
49	進級などで保育者が変わった場合は、子どもが不安にならないように職員間で情報を共有していますか？	19	14	1	3

第5章 指導計画作成にあたって配慮すべき事項

No.	設問	◎	○	△	×
50	指導計画は「全体的な計画」に基づいて作成し、1年に1回以上確認する等の会議を開いていますか？	10	14	4	9
51	指導計画には、教育及び保育の期間や子どもの生活経験、発達過程などを考慮して具体的な狙いと内容が設定されていますか？	8	19	3	7
52	子どもの活動の展開に合わせて、援助の仕方が具体的に指導計画に書き込まれていますか？	8	14	5	10
53	入園時には生活リズムや安全性に十分配慮して、指導計画を作成していますか？	9	15	4	9
54	日々の保育記録により子ども一人ひとりの発達を理解し、日々の記録の記入項目を職員全体に話し合って決めていますか？	6	18	4	9
55	あなたの保育の内容は、子どもの発達過程にあったふさわしい活動や体験であると説明できますか？	9	5	18	5

☆このアンケートは、職員37名中全員回収いたしました。◎が比較的多かった項目（ピンク色で塗っています）については、さらに研鑽を積んでいきたいと思います。×が多かった項目（黄色で塗っています）については、今後研修等の機会を設けていきたいと思います。